平成29(2017)年度　第65回
大阪労働大学講座申込書

受講番号

（団体受講の場合はその旨明記してください）

（ふりがな） 氏　　名		性　別 男　・　女	年　齢 歳
住　　所 （自　宅）	〒　　－　　☎　　携　帯 E-mail		
勤務先又は 所属組合名		所　属	
勤務・所属先 所　在　地	〒　　－　　☎　　（内線　　） E-mail		
受講講座 ○で囲んでください	前期・後期講座（50,000円）　・　前期講座（30,000円）　・　後期講座（30,000円）		
受講料の 負担方法 ✓を付けてください	□ 企業負担　□ 本人負担 □ 組合負担（一部負担含む）	受講料 納入方法	銀行振込　・　申込時に持参 （前　納）

◆ 本講座を何でお知りになりましたか。（✓を付けてください。複数可）

□ 労働組合から　・　□ 勤務先から　・　□ 知人から　・　□ 館内、公共施設設置パンフレット
□ エル・おおさかＨＰ　・　□ メールマガジン　・　□ ＤＭ　・　□ 大阪府政だより　・　□ 新聞広告（大商ニュースなど）
□ その他（　　）

※個人情報の取り扱いについて……ご記入いただきました情報は、当講座の運営に関する業務以外には使用いたしません。
※一般財団法人大阪労働協会主催事業の案内の送付（希望する・希望しない）

エル・おおさか
イメージキャラクター
エルちゃん

講師からの言葉

大阪労働大学は昭和28年にスタートした関西を代表する伝統ある講座です。講座では勤労者の労働と生活にとって不可欠な労働法、労働経済、労働福祉の３領域の体系的な学習の場を提供しています。これだけのスケールで労働分野を学べる機会はこの講座だけです。

社会経済の変化が非常に激しい今日、私たちはメディアを中心とした大量の情報に流されることなく、真偽のほどを見極めていかなければなりません。そのためには自分自身の主体的な取り組みが求められますが、大阪労働大学はその先導的な役割を果たしています。

（愛知学院大学教授　玉井金五先生）

受講者からの声

私は社労士ですので仕事柄労働法の勉強は欠かせません。しかし、労働法の勉強と言うとどうしても条文や判例といった運用の部分に偏りがちです。でもこの大阪労働大学に参加したことでそういったありきたりな学習だけではなくアカデミックな法体系を学ぶことができました。これは私にとって大変貴重な体験でした。仕事のあとでの勉強というのはけっこうキツいものもありましたが、とても実のある講義を受けることができて大変感謝しております。（平成28年度受講・修了者）

労働大学では、労働法の各分野の著名な先生方が、基礎から丁寧に教えていただけますので、労働法の入門には最適です。また、重要判例については、過去の代表的な判例から、最新の判例までの解釈や今後の展望なども解説していただけますので、企業の労務・人事管理担当者はもちろんのこと、社会保険労務士の今後の労務管理傾向の予測や専門性を高めるための重要な情報源となることは間違いありません。

（平成28年度受講・修了者）